

電気通信大学 平成20年度シラバス

| | | | |
|---------|-----------------------------|----------|-------|
| 授業科目名 | Academic Written English I | | |
| 英文授業科目名 | Academic Written English I | | |
| 開講年度 | 2008年度 | 開講年次 | 1年次 |
| 開講学期 | 前学期 | 開講コース・課程 | 昼間コース |
| 授業の方法 | 演習 | 単位数 | 1 |
| 科目区分 | 総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目 I | | |
| 開講学科・専攻 | 情報通信工学科 情報工学科 知能機械工学科 | | |
| 担当教官名 | 菅原 恵子 | | |
| 居室 | 非常勤講師 | | |

| | |
|----------------------------|------------|
| 公開E-Mail | 授業関連Webページ |
| k-sugawa@agate.plala.or.jp | |

| |
|---|
| 【主題および達成目標】 |
| この授業は、内容のある英語のパラグラフ、エッセイを書くのに必要とされる実地的で効果的なスキル、知識、方法、すなわち、英語のパラグラフの構造を理解し、その書き方を学び、実際に将来必要とされる英文でのペーパーを書けるようになる事を目標としています。また、ビデオ教材等を通して、ライティングだけではなく、リスニング・リーディング・スピーキング力と英語の総合力をつけることも目標の一つです。 |

| |
|-------------------------|
| 【前もって履修しておくべき科目】 |
| |

| |
|------------------------------|
| 【前もって履修しておくことが望ましい科目】 |
| |

| |
|---|
| 【教科書等】 |
| Effective Academic Writing 1 Oxford 出版 |

電気通信大学 平成20年度シラバス

【授業内容とその進め方】

まず、日本語とは違う英文とパラグラフの構造を、教科書のエクササイズ等を通して理解し、次に、実際にパラグラフを書いてみます。また、英文を書くために必要な語句・表現を学ぶため、ビデオ教材を用いてリスニング及びリーディングを通して英文に接し、それらを要約してみます。各自それぞれの意見・見解を英文で表現します。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

授業で課題とされるサマリー（要約）、及びパラグラフ・エッセイにより評価します。また、授業へ積極的に参加することも高い評価を得られます。

【オフィスアワー：授業相談】

授業後、或いは e-mailで相談してください。

【学生へのメッセージ】

なるべく積極的に授業に参加してください。また、できるだけ英語を使ってみましょう。授業は、説明等は日本語ですが、可能な範囲で英語で行ないます。

【その他】